



学院創立60周年記念

「母校の思い出」

国際学院の思い出

平成15年度卒業 幼児教育科

五峯祭でアーチを作った記憶があります。朝早く行ったり、空き時間に作ったりと大変でしたがのしかつた。

平成16年度卒業 幼児教育科

初代学長先生（大野誠先生）が怖かったです。学長講話の時間、すっごく空気が張り詰めてたのを覚えてます。

平成13年度卒業 食物栄養科

私の母校での思い出は、友人達と笑い合った日々です。短大時代はとにかく毎日忙しく、学校では講義や実習、帰宅後はレポートやノートまとめに追われていました。

平成29年度卒業 幼児保育学科

海外研修に行くことが出来たことです。カナダで初めての経験をさせていただき、今となっては貴重な時間でした。

平成20年度卒業 幼児保育学科

大変だった実習も楽しかった海外研修など、思い出はたくさんありますが、一番記憶に残っているのは、2年生の五峯祭オープニングセレモニーで、ドラマル

を目標に奮闘してました。そんな日々を前向きに頑張れたのは、一緒に笑い合える友人がいてくれたからだと思います。

卒業後はそれぞれ別々の場所でお互いの人生を歩んでいますが、20年以上経った今でも近況を報告し合う大切な親友です。

2年前40歳の節目に挑戦した管理栄養士の試験も、働きながら受験した友人のアドバイスや励ましが私を支えてくれました。

母校との出逢いと、母校での友人との出逢いは私の大切な財産です。

「厳しい学校に入学してしまっただけで、最初は思いま

ったと、卒業して職場の同僚と出身校の話をする度に、生徒のために一生懸命な先生はKGしかない、と思

い、今は誇れる母校です。1年生の前期に、テストの

出来が良くなって、路頭に迷いましたが、当時の学長

5分前の5分前行動って大

先生に、「2年生になったら海外研修で美味しいものも食べられるから」と、

お言葉を頂き、それを励みに頑張りました。卒業してからは、レシビ探しに来たり、図書館に行ったり、副担任に甘えに行ったりと、KGに行くことが楽しかったです。

私の現在は、臨床の面でベテラン管理栄養士となり、他校で教員を目指しています。いつか教員として、味も美味しく出来まし

て、KGに戻れたらいいなあと、思っています。

私は、在学中、調理学研究所に所属していました。放課後、活動のある日は、先生と一緒に菓子や料理等作っていました。中でも、五峯祭の時に販売するため作ったアイスボックスがキーが見た目も楽しめ

て、味も美味しく出来まし

た。子供に作ったら、美味しいからまた作って！と言われまして。また、五峯祭の時に販売した手作りかりんとうを父に作ったところ、「かりんとうを手作り出来るのか」と感心された記憶があります。8年前に父は亡くなってしまいました。父は亡くなった後、思い出が

たが、亡き父との良い思い出となっていきます。料理は人を笑顔にし、幸せを与えられるのだと学びました。

体調に気をつけてがんばってください！

平成13年度卒業 食物栄養科

美味いものを食べられる学校なので、食べることを励みに登校しましょう。

後輩に対する アドバイスや励ましのエール

平成15年度卒業 幼児教育科

実習など、緊張したり大変だったりもあるでしょう。今は失敗したっていいのだから、実践して学んでください。講義を聞いて学ぶのと、実際に体験することは違った学びになります。頑張ってください。

平成16年度卒業 幼児教育科

国際学院へ入学してきて、大正解です。お互いがんばりましょう

平成20年度卒業 幼児保育学科

国際卒業生なんです。その子は2年生の夏の実習でも来てくれて、訪問担当は舌木先生でした。皆さんと一緒に働く日が来るのを楽しみにしています。

平成8年度卒業 食物栄養科

私は、在学中、調理学研究所に所属していました。放課後、活動のある日は、先生と一緒に菓子や料理等作っていました。中でも、五峯祭の時に販売するため作ったアイスボックスがキーが見た目も楽しめて、味も美味しく出来まして、KGに戻れたらいいなあと、思っています。

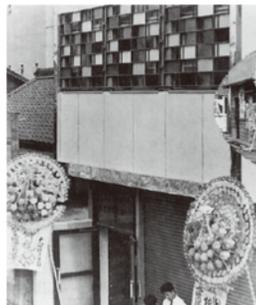


胸像、左、創立者大野誠先生、右、學母大野敦子先生

写真で振り返る 60年の歩み

法人の沿革

- 昭和 38年9月 国際学院創立・公認大宮国際料理学院開校
41年4月 公認富士服装学院（和裁科・洋裁科・編物科）開校（昭和51年3月閉校）
43年10月 国際クッキングスクール開校
44年5月 大宮国際料理学院を国際栄養学院と改称
45年4月 国際栄養学院に調理師養成課程を設置
46年12月 学校法人国際学院設立認可
48年4月 大宮保育専門学校開校（幼稚園教員養成科設置）（昭和59年3月閉校）
49年4月 大宮保育専門学校に保育養成科設置（夜間部）
50年4月 大宮保育専門学校に幼稚園教員・保育養成科設置（昼間部）
51年3月 国際栄養学院を国際調理師専門学校と改称・専修学校に移行（平成23年3月閉校）
52年4月 国際栄養士専門学校開校（昭和59年3月閉校）
58年1月 国際学院埼玉短期大学設置認可（幼児教育科・食物栄養科）
4月 国際学院埼玉短期大学開学
63年4月 国際学院伊奈高等専修学校開校（食品流通工学科・国際情報経営科・社会体育科、※平成4年国際英語科設置）（平成11年3月閉校）
平成 2年4月 国際調理師専門学校の調理師科を調理師高度技術学科（2年制）と調理師専攻学科（1年制）に改める。
7年4月 国際学院埼玉短期大学に専攻科食物栄養専攻設置（学位授与機構認定専攻科）修業年限2年
8年4月 国際学院埼玉短期大学に専攻科幼児教育専攻設置（学位授与機構認定専攻科）修業年限2年
10年4月 国際学院高等学校開校（全日制課程、総合学科）
11年4月 国際調理師専門学校・国際学院高等学校がフランス国立グルノーブル技術専門ホテル学校と姉妹校提携
14年4月 国際学院高等学校通信制課程総合学科（広域制）設置 ※平成26年4月から普通科に学科転換、平成29年3月総合学科廃止
15年6月 国際学院埼玉短期大学がオーストラリア・国立シドニー大学及び州立マコーリー大学と教育提携
15年10月 国際調理師専門学校調理師専攻学科（夜間部）設置
17年10月 国際学院高等学校がカナダ・アーチビショップカーニー中等学校と姉妹校提携
18年10月 国際学院埼玉短期大学がカナダ・州立マラスピナ大学（現バンクーバーアイランド大学）と姉妹校提携
22年4月 国際学院埼玉短期大学健康栄養学科内に専攻設置（栄養士専攻・調理師専攻）
国際学院埼玉短期大学に調理師別科設置修業年限1年
国際学院埼玉短期大学専攻科に高度調理師専攻設置 修業年限1年
国際学院高等学校 大宮学習センター開設
22年7月 国際学院高等学校がユネスコスクールに認定・加盟
23年4月 国際学院埼玉短期大学専攻科にキャリア開発専攻設置 修業年限1年
25年4月 国際学院中学校開校
26年9月 国際学院中学校高等学校がマレーシア・王立アラム・シャー中等学校と教育提携
30年12月 国際学院が国連グローバル・コンパクト(UNGC)に署名
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)に加入



開校式典風景 (昭38.9)



公認大宮国際料理学院創立



国際栄養学院



大宮保育専門学校開校 (昭48.4)



第1回合同卒業式 (昭54.3)



合同卒業式



着々進む伊奈高専校舎建築 (昭62)



大宮キャンパス 短期大学本館



伊奈キャンパス 敦照殿 (日本文化研修館)



伊奈キャンパス 本館・MAKOTOホール (講堂兼体育館)



伊奈キャンパス 2号館



伊奈キャンパス 2号館

（昭44.5）国際栄養学院 移転当時の校舎